

# 「化学の工学」が解決する 環境・エネルギー問題

日時： 2014 年 6 月 14 日(土) 13:30-17:00  
(工学部 キャンパスツアーと同時開催)

場所：東京農工大学工学部（小金井キャンパス）  
BASE 棟 1 階 会議室

\*裏面をご覧になり電子メールまたはFAXにてお申し込み下さい。

## 第 1 部 化学システム工学科紹介 13:30-14:20

13:30-13:40 「化学の工学」をやさしく紹介します。

13:40-14:10 在学生からみた「化学の工学」と、大学生活紹介

14:10-14:20 学科入試情報・推薦入試情報

21世紀の循環型社会を支える「化学の工学」

滝山 博志 学科長

在学生代表

長津 雄一郎 准教授

## 第 2 部 公開講座 14:25-15:40

1 「化学反応を使ったナノ材料の作り方」

2 「バイオマスから何ができるか」

3 「大気中微粒子の正体を考える」

ミクロ現象から地球環境問題まで

稲澤 晋 准教授

銭 衛華 教授

Wuled Lenggoro 准教授

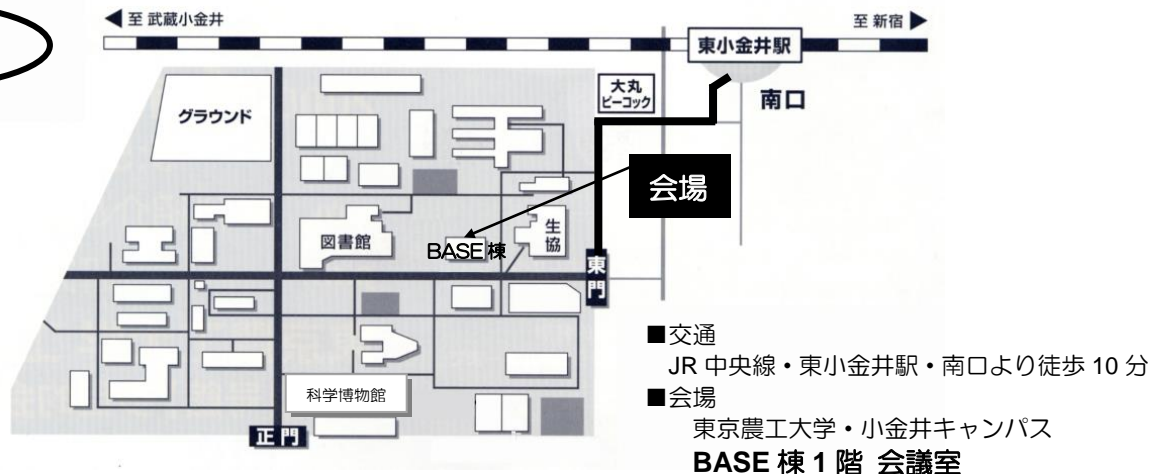
## 第 3 部 研究室体験（自由参加） 15:45-17:00

研究室体験参加者には記念として「学科オリジナルグッズ」プレゼント！

今「化学の工学」が面白い！

実験番号	タイトル	研究室
実験 1	浮遊する粒子の不思議	Lenggoro (L)研究室
実験 2	植物油からガソリンを作ろう	銭研究室
実験 3	粒子を水のように流動化してみよう	伏見研究室
実験 4	化学反応で液体の流れを変える	長津研究室
実験 5	材料ナノテクノロジーの世界を覗いてみると	神谷研究室
実験 6	工場萌え！バーチャル化学工場のオペレータになってみよう	山下研究室
実験 7	オゾン水の効果を見てみよう	亀山・桜井研究室
実験 8	美肌効果あり♪化粧品の結晶を作ろう	滝山研究室
実験 9	ゲルを造ってみよう	徳山研究室

## 会場 MAP



## 参加申込み

### ■ 申し込み方法

参加の申し込みは電子メールまたは FAX でお願い致します。

電子メール：[k-kouhou@cc.tuat.ac.jp](mailto:k-kouhou@cc.tuat.ac.jp) FAX：[042-388-7062](tel:042-388-7062)



申込に際しては以下のことをお教えてください（頂いた個人情報は学科広報活動以外には使用いたしません）。

- ①氏名（ふりがなもつけてください）
- ②学校名と学年
- ③連絡先住所
- ④連絡先電話番号または e-mail
- ⑤研究室体験を希望される方は希望実験番号（第 1 希望と第 2 希望を書いてください。）

\*応募人数によっては、希望以外の実験テーマになることもあります。ご了承ください。

#各部だけの参加も可能です。

### ■ 対象

- ・大学受験を考えている高校生のみなさん（学年は問いません）
- ・大学編入を考えている高専生のみなさん（学年は問いません）
- ・化学システム工学科に興味をお持ちの高校の先生方

### ■ 申込み締め切り 2014 年 6 月 12 日（木）

連絡先：東京農工大学 工学部化学システム工学科 伏見 千尋（26 年度広報委員）

TEL/FAX：042-388-7062（直通）

電子メール：[k-kouhou@cc.tuat.ac.jp](mailto:k-kouhou@cc.tuat.ac.jp)

## 学科紹介

化学システム工学科は「化学の工学」の体系に基づく教育と研究を行っています。「化学の工学」は、化学を基礎として、1)反応器や分離器を主とする様々な装置と 2)それらの装置を組み合わせたプラント の設計や運転を行う総合工学です。そして、「よりよい工業製品」を「より安く」・「なるべく無駄なく」作ることを目的としています。

現在では、新たな物質を創製する反応や触媒の設計、分離・精製技術、地球にやさしい新素材開発や医薬品に関わる製造技術、そして新エネルギーの有効利用技術開発や地球環境の汚染対策など、幅広い分野を学問および研究の対象として発展しています。

より詳細な学科紹介は以下のページをご覧ください。

<http://www.tuat.ac.jp/~doce/>